

子どもの商品事故 — こんな事故が起きています —

子どもの行動範囲が広がるにつれ、事故の原因となる商品やけがの内容も変化があります。子どもの成長段階に応じて何が危ないのか、どんなことに気をつければよいのかを、子どもに繰り返し教えましょう。



タバコを飲みこんだ!



テーブルのコーヒークップをひっくり返した!



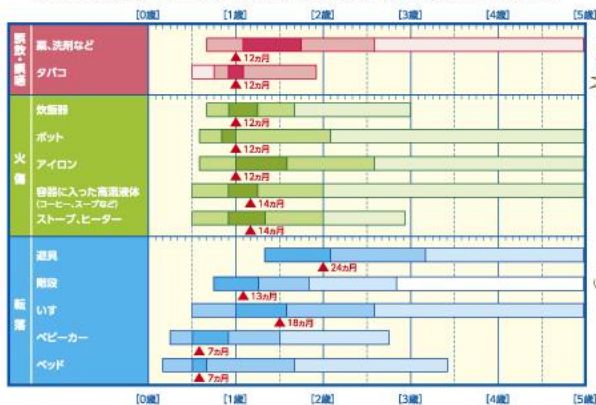
炊飯器の蒸気で火傷をした!



子どもを預けたまま自転車が倒れた!

月齢と特定の製品に関連した傷害の発生頻度

最も多いところがその傷害が集中して起こる月齢を示しています。[▲は最も多く被害が起きている月齢]



ベッドから落ちた!



階段から落ちた!



ジャンブルジムから落ちてけがをした!

《年齢別の事故原因となりやすい商品》

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳
上位商品	1 ベッド	1 いす	1 階段	1 自転車	1 自転車	1 自転車
	2 いす	2 階段	2 いす	2 遊具	2 遊具	2 遊具
	3 階段	3 テーブル・机	3 テーブル・机	3 テーブル・机	3 階段	3 階段
	4 小物	4 自転車	4 自転車	4 いす	4 いす	4 ドア
	5 テーブル・机	5 タバコ	5 遊具	5 階段	5 テーブル・机	5 自動車

(独立行政法人 産業技術総合研究所 / 平成21年度 安全知識調査型社会福祉事業報告書から)